

基本方針5

郷土文化資産の保全・活用と地域に根ざした文化芸術活動の推進を図ります

施策の柱

- 5-1 文化芸術活動の支援
- 5-2 歴史の継承と文化の創造

実施事業

5-1 文化芸術活動の支援

事業コード・事業名	5 1 1		市民ギャラリー事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	市民文化の支援と育成を図るとともに、市民の創作活動の充実を図る。				
事業内容	市民の美術創作活動の推進及び美術作品鑑賞のための主催・共催等の事業を行う。 (公民館サークル美術写真展・高等学校美術展・カナガワビエンナーレ国際児童画展(隔年)・藤沢市展・芸術文化展など)				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	文化芸術課主催等事業の実施(5事業)		文化芸術課主催等事業の実施(5事業)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●公民館サークル美術写真展・高等学校美術展・藤沢市展・芸術文化展				
	実施	→	→	→	→
	●カナガワビエンナーレ国際児童画展(隔年で実施)				
	実施		実施		実施

事業コード・事業名	512		文化芸術振興事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	本市が長年培ってきた文化基盤と、市民が持つ熟成された芸術的能力を生かし、市民を主体とした文化芸術活動などを総合的に展開することにより、文化芸術創造都市として、市民が誇れる文化の創造・発展と、文化の薫りあふれるまちづくりを推進する。				
事業内容	<p>・ゆとりと潤いの実感できるこころ豊かな市民生活の実現のため、芸術鑑賞事業（音楽・演劇）や体験発表事業などを実施し、文化芸術の鑑賞機会や活動の機会のさらなる充実を図るとともに、市民とのパートナーシップによる文化芸術の振興や、魅力ある文化創造の発信に向けた総合的な文化芸術事業の展開を図る。</p> <p>・市民文化振興事業を安定的・継続的に実施するため、「藤沢市文化振興基金」への積立・運用を行う。</p> <p>（市民オペラなどの音楽事業・観劇などの演劇事業・若い世代の育成のためのアウトリーチ事業・文化芸術団体による文化事業・文化振興基金積立事業）</p>				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	公演入場者数、事業参加者数(18,984人) (※平成26年12月末)		公演入場者数、事業参加者数(33,000人)		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●音楽事業・演劇事業・アウトリーチ事業・文化事業等				
	実施 公演入場者数、事業参加者数 31,000人	→ 31,500人	→ 32,000人	→ 32,500人	→ 33,000人

事業コード・事業名	513		市民文化創造事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	市民に元気を与え、地域社会を活性化させるため、魅力ある文化の創造・発展に努める。				
事業内容	<p>文化芸術団体を始め、市民・NPO・ボランティアや企業などと行政が連携・協働して、文化芸術の人づくりや場づくりを進め、子どもから青少年をも含めた将来の藤沢の文化芸術を担う人材の育成など、一人ひとりの個性や自分らしさを引き出し、多種多様な文化芸術の発見と発展につなげる。</p> <p>（こころの劇場小学生招待事業・市民シアター第九演奏会(3年に1回開催)・市民力・地域力向上のための事業の検討・実施)</p>				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	招待事業(3,799人)		・招待事業(3,900人) ・第九演奏会合唱参加人数(250人)		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●こころの劇場小学生招待事業				
	招待者数(小学6学年等) 4,000人	3,900人	3,700人	3,800人	3,900人
●第九演奏会実施		●第九演奏会実施			
合唱参加人数250人		合唱参加人数250人			

事業コード・事業名	514		文化活動支援事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	文化芸術団体の自主的な活動や次世代を育成する事業等に支援することにより、文化芸術団体の多様な活動を促進する。これらの取組によって本市の芸術文化の水準の向上を図るとともに、郷土愛あふれるまちづくりを推進する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の主体的な文化活動を促進するため、団体助成制度の充実や、側面的支援として行政の後援等の活用や、活動場所の優先的な提供等、多彩な手法による支援を行う。(芸術文化助成事業) ・藤沢市文化団体連合会及びその加盟文化団体が実施する、将来の文化を担う次世代育成事業等に対する支援を行う。(次世代育成事業) 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化助成事業の実施(6団体) ・次世代育成事業の実施(藤沢市文化団体連合会及び加盟文化団体 計11団体) 		芸術文化助成事業の実施(15団体)		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●芸術文化助成事業				
	実施	→	→	→	→
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	●次世代育成事業				
	実施				
	実施	→			

事業コード・事業名	515		文化芸術活動広域ネットワーク事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	本市の文化芸術に新たな分野を創り上げていくために、他市との文化交流を推進する。				
事業内容	本市の優れた文化芸術の地域資源を再認識・再発掘し、今後も一層広域・横断的なネットワークを創る。 (藤沢、茅ヶ崎、寒川による広域文化交流会事業・他市の市民文化会館等で活動している団体との交流等)				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	いいね湘南ダンスパラダイスの実施(会場:寒川町)(15団体参加)(※平成26年12月末)		藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町による湘南広域文化交流事業を実施する。		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●湘南広域文化事業				
	実施 会場担当市町 藤沢市	→ 茅ヶ崎市	→ 寒川町	→ 藤沢市	→ 茅ヶ崎市

事業コード・事業名	516		アートのスペースの整備・運営事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課		
事業目的	若手芸術家等の創作活動の支援、美術鑑賞の機会の提供、美術作品の展示・発表、及び美術学習の場の提供等を主な目的に、本市の美術振興の拠点施設として整備する。				
事業内容	美術の振興を図る新たな機能を持つ施設として、アートをスペースを整備する。 <ul style="list-style-type: none"> ・レジデンスルーム(アトリエ)、展示ルーム等の整備 ・個展やグループ展など、幅広い分野の美術作品の展示 ・若手芸術家等の創作活動及び展示・発表等の支援等 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	施設整備完了		入場者及び利用者数(33,000人)		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●施設の運用				
	開設・供用開始 入場者及び利用者数 15,000人	供用 30,000人	→ 31,000人	→ 32,000人	→ 33,000人

事業コード・事業名	517		文化ゾーン再整備事業		
担当部・担当課	生涯学習部		文化芸術課・総合市民図書館		
事業目的	市民会館・南市民図書館については、文化芸術を発信する文化ゾーンに位置し、ともに老朽化や機能劣化が著しい状況であるため、建て替えを含めた在り方について検討を行う。				
事業内容	老朽化や機能劣化が著しい市民会館と南市民図書館について、建て替えに向けた検討を進め、その規模や機能を検証する。 <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想策定に向けた基礎調査、庁内検討等の実施 ・基本構想の策定 ・基本構想策定後の検討 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	基本構想策定に向けた基礎調査研究業務の実施。		基本構想に基づき、具体的に検討する。		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●在り方の検討				
	庁内検討	基本構想策定	基本構想に基づいた検討	→	→

5-2 歴史の継承と文化の創造

事業コード・事業名	5 2 1		歴史遺産保存整備活用事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	歴史・文化の継承や地域の特性を生かした文化の発展を図る。				
事業内容	市内に遺存する歴史的資産を適正に保存・活用することで、歴史的資産の文化財的価値の維持・向上を図り、活用が図れるように整備する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> 市指定文化財(3件増) 国登録文化財(1件増) 		指定・登録文化財の保存・継承と公開を進める。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●市指定文化財の指定				
	1件	1件	指定物件の検討	→	→
	●国登録文化財の登録				
	1箇所	1箇所	1箇所	指定・登録物件の検討	→
	●指定・登録候補文化財の調査				
実施	→	→	→	→	

事業コード・事業名	5 2 2		文化財保護事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的文化遺産の後世への継承と地域文化財の活用を推進する。 郷土愛と豊かな心を育てる。 				
事業内容	文化財の調査・研究、保存・管理、普及・活用及び埋蔵文化財の調査等を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> 交付金の交付(68件) (※平成26年12月末) 補助金の交付(2件) 		江の島道標3本を移設し、文化財説明板を設置する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	<ul style="list-style-type: none"> 遺跡調査速報展の開催 保存管理奨励交付金の交付 修理等補助金の交付 江の島道標の移設 文化財説明板の設置 				
	→				
	実施	→	→	→	→

事業コード・事業名	5 2 3		広域連携展示事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	広域連携により事業を実施することで、相互の資源の有効活用による幅広い公開活用事業の展開を図り、それにより市民へ多様な公開を行う。				
事業内容	茅ヶ崎市美術館を利用した共同作業による展示会を、広域文化活動部会事業に位置づけ開催する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	二市一町美術展来場者数 (15,000人)		平成27年度に事業見直しを図り、継続の有無について協議する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●合同美術展実施 入場者数 15,000人	継続については未定			

事業コード・事業名	5 2 4		保管施設整備事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	各保管施設を適正に管理し、文化財等資料の保存環境を良好な状態に保ち、収蔵資料を活用可能な形にして、多様なニーズに応える。				
事業内容	保管施設を適正に管理し、文化財等資料の保存環境を良好な状態に保ち、展示公開などを通じて市民への還元を図る。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> 文化財等資料の整理と保管方法の検討。 保管施設の老朽化。 		<ul style="list-style-type: none"> 文化財収蔵庫の集約化を図る。 文化財等資料の適切な保管を図る。 		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●文化財等資料整理・保管方法の検討 実施	保管施設整備 方針策定	●新たな保管方法への移行 実施		

事業コード・事業名	525	映像資料保存公開事業			
担当部・担当課	生涯学習部	郷土歴史課			
事業目的	市民との協働によって映像記録の収集・公開を行い、市民の生涯学習の向上と歴史や民俗・文化の継承を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現在保有する映像資料を劣化から守るため、新たなメディアに保存するなど整備を進め、将来の市民に映像資産を引き継ぐ。 ・フィルムの特検・清掃・修繕 ・フィルム(保存用)・DVD(公開用)作成 ・市民との協働で上映会開催及び映像資料の調査・収集 ・記録映画等を制作して地域文化を継承 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルム資料のDVD化(2件) ・上映会の開催(3回) 		<ul style="list-style-type: none"> ・定期上映会を開催する。 ・記録映画の制作(2本) 		
年次ごとの取組計画(年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●フィルム資料のDVD化・上映会開催				
	実施	→	→	→	→
年次ごとの取組計画(年次ごとの目標値)	●記録映画制作				
	準備	実施	→	→	→

事業コード・事業名	526	保存民家公開活用事業			
担当部・担当課	生涯学習部	郷土歴史課			
事業目的	保存している古民家等を利用・公開を図ることで、より多くの体験学習の機会を提供する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広文堂店蔵等解体保存建物の歴史民俗資料としての保管、及び復原計画 ・旧三觜八郎右衛門家住宅等、歴史的建造物の維持・保存 ・古民家を利用した公開活用事業の実施 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧三觜家公開(99日) ・古民家を利用した事業(3件) 		古民家の保存・活用事業実施件数(5件)		
年次ごとの取組計画(年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●旧三觜家の公開				
	●古民家を利用した事業				
年次ごとの取組計画(年次ごとの目標値)	●新たな古民家の活用検討				
	実施	→	→	→	→

事業コード・事業名	527		歴史資料公開活用事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	展示会開催等により、地域の歴史・文化に対する理解を深め、郷土愛の醸成を促す。				
事業内容	地域施設における展示事業実施、学校等における郷土資料講座の実施、電子博物館の整備等、公開活用事業の充実を図る。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	展示開催延日数(300日)		展示開催延日数(400日)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●歴史資料公開活用事業の実施				
	展示会開催延日数 300日	400日	400日	400日	400日

事業コード・事業名	528		(仮称) ふじさわ宿交流館の整備・運営事業		
担当部・担当課	生涯学習部		郷土歴史課		
事業目的	旧東海道藤沢宿に(仮称)ふじさわ宿交流館を整備し、他の様々な取組と併せ地域の活性化に繋がる活用を図る。				
事業内容	旧東海道藤沢宿に地域の歴史や文化を学べ、休憩や交流の場としても活用できる施設として(仮称)ふじさわ宿交流館を整備する。 ・藤沢宿の歴史・文化・なりわいの紹介 ・伝統芸能の発表の場の提供 ・地域の活性化のための事業実施				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	基本・実施設計を作成した。		利用者数(26,000人)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●(仮称)ふじさわ宿交流館の整備・運営				
	新築工事	開館 利用者数 25,000人	25,000人	25,500人	26,000人

事業コード・事業名	529	(仮称) 藤澤浮世絵館の整備・運営事業			
担当部・担当課	生涯学習部	郷土歴史課			
事業目的	これまで市が収集してきた浮世絵類を中心とした資料を市民を始め多くの人に見ていただく場を提供することにより、郷土の歴史・文化についての関心を喚起し、郷土愛あふれる藤沢の実現に資する。				
事業内容	市民が集い文化の継承に繋がる生涯学習の場として、浮世絵類の展示を中心とした(仮称)藤澤浮世絵館を整備する。 <ul style="list-style-type: none"> ・東海道、藤沢宿、江の島など所蔵する浮世絵の特色を活かした展示 ・市民等が気軽に訪れ、学び、憩えるスペースの設置 ・地図や写真などのビジュアル資料も駆使した地域の歴史の紹介 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	基本・実施設計を作成した。		入館者数(21,000人)		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●(仮称)藤澤浮世絵館の整備・運営				
	設置工事	開館利用者数 10,000人	20,000人	20,500人	21,000人

事業コード・事業名	5210	景観資源推進事業			
担当部・担当課	計画建築部	街なみ景観課			
事業目的	街なみ百年条例に基づく歴史的・文化的な資産の保全、継承と景観まちづくりの推進				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧東海道藤沢宿周辺を街なみ継承地区に指定し、歴史・文化を大切に魅力ある街なみの形成を図る。 ・良質な街なみの形成に向け、街なみ景観フォーラム等を開催し、市民が主体となる景観まちづくりにつなげる。 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧東海道藤沢宿街なみ継承地区指定及び街なみ継承ガイドラインを策定。 ・街なみ景観フォーラムを実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・旧東海道藤沢宿街なみ継承地区内の歴史的建造物の維持・保全を図る。 ・街なみ景観フォーラム等を継続的に実施する。 		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●歴史的建造物の維持・保全(旧東海道藤沢宿街なみ修景等に関する補助事業)				
	補助事業実施	→	→	→	→
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	●市民主体の景観まちづくりへの意識啓発				
	街なみ景観フォーラム等の実施	→	→	→	→